

宮城県精神保健福祉センター所報

第50号
(2022)

宮城県精神保健福祉センター

発刊にあたって

令和3年度の報告と併せてご挨拶を申し上げます。

令和3年度は新型コロナウイルス感染症（以下、コロナ）の感染拡大が続く中、コロナ禍という言葉が定着した年だったと思います。感染拡大初期の社会の大きな混乱や不安の高まりはピークを過ぎたものの、住民の生活や経済活動への影響が続く中、人々のメンタルヘルスへの影響が引き続き懸念されました。

業務に関連するところでは、コロナ対応で業務がひっ迫している保健所への職員派遣が断続的に続き、業務調整を行いながらの事業運営となりました。一方でマンパワー不足や感染対策を踏まえた上で活動を効率的に実施する必要性から、オンラインを介した関係機関との会議や打合せ等が増加し、日常業務の風景も様変わりした印象でした。また、宮城県精神保健福祉センター（以下、当センター）の主要事業である教育研修事業においてもオンライン開催が多くなったことも特筆すべきことだと思います。令和2年度では予定されていた研修11回のうち、感染拡大に伴い7回を中止とせざるを得ませんでした。この間新たな方法を模索し、年度末には動画配信による研修を実施しました。このような職員の創意工夫やスキルアップの努力により、令和3年度では予定していた研修12回のうち中止は2回にとどまり、オンライン開催で6回実施することができました。

コロナ関連のメンタルヘルス支援活動としては、コロナに関連した不安等の相談に関して通常業務である心の相談電話において対応しました。また、この間クラスター発生施設職員の疲弊やメンタルヘルス不調が懸念されていたこともあり、要請のあった1施設に支援を行いました。当センターではコロナに特化した活動は多くはないのですが、自死対策やひきこもり対策、依存症対策など通常事業においても、コロナ禍の影響を踏まえた支援をこころがけています。

自死対策では、令和2年度に県内全市町村の計画策定が終了したため、令和3年度は計画の運用にかかる技術支援として市町村からの相談に対応した他、ポストベンションの依頼が2件あり、みやぎ心のケアセンターと連携しつつ管理職のヒアリングや職員面談等の支援を行いました。また、国の自殺総合対策大綱にあるようにこれからは若年者自死対策がより重要になるとの思いから、コロナで中断していた「支援に関わる大人が若年者のSOSの受け止め方を学ぶ研修」を再開し、大学や短期大学宛てにリーフレット等を送付し、普及啓発に努めました。

ひきこもり対策では長期的な関わりに加え、ご本人やご家族の状況に合わせて様々な支援機関が連携して支援を継続していくことが求められています。宮城県地域ひきこもり支援センター（以下、ひきセン）としては、県内のひきこもり支援は少しずつ広がりが見られるものの、その充実に向けては支援者の育成と平行して、引き続きひきこもりについての正しい理解の普及啓発が必要と考えています。そのため、ひきセンではこれまでもご本人やご家族へ個別支援、ご本人向けの居場所支援、家族会の他、地域支援者の育成や支援体制の整備にも力を入れてきました。コロナ禍で市町村や県保健所の活動が厳しい状況ではありま

すが、市町村等のニーズに応じて技術支援を続けています。来所相談や電話相談では継続支援も含めて令和 3 年度も増加傾向が続いていることから、個別支援を丁寧に行いつつ、そこで得られた知見を地域支援者に還元していけるように努めていきたいと思ひます。普及啓発では令和 3 年度から SNS を活用した情報発信の取組を始めました。まだまだ手探りではありますが、息長く続けていきたいと思ひます。

依存症対策では、専門相談は令和 3 年度は令和 2 年度より減少したものの、ギャンブル依存の割合が高い傾向は続いています。また、薬物依存については市販薬などの相談も寄せられるようになってきており、以前よりも若い世代が相談につながるようになってきました。この分野は若年者の自死対策とも重なるところもあるため、それらの知見を依存症支援でも活かしていきたいと思ひます。一方で令和元年に開始した薬物依存集団回復プログラム（NICE）では、参加者がいない回もありました。このような時期であっても個別支援や関係機関との連携を丁寧に行いつつ、当事者がつながってくれることを待ちながら継続していきたいと思ひています。

令和 3 年度はコロナ禍が続く中、職員がそれぞれの事業において対面での支援も大切にしつつ、この状況に合った新たなツールを用いて住民や支援者とのつながりを工夫した 1 年だったと思ひます。今後も“地域に頼られるセンター”を目指して職員一同業務に取り組んでいきたいと思ひております。引き続き皆様方の御支援・御協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

令和 5 年 2 月

宮城県精神保健福祉センター
所長 小原聡子

目次

第1 組織・事務事業の概要

1 組織の概要	1
2 事務事業の概要	2

第2 精神保健福祉センター事業概要（令和3年度）

1 技術指導及び援助	3
2 教育研修	4
3 学生・臨床医研修生指導	7
4 調査研究	8
5 広報普及啓発	8
6 自立支援医療（精神通院）及び精神障害者保健福祉手帳	8
7 精神医療審査会	9
8 組織の育成及び連携	9
9 精神保健福祉相談	10
10 精神科外来診療	14
11 デイケア事業	16
12 依存症対策事業	18
13 ひきこもり対策（宮城県ひきこもり地域支援センター事業）	21
14 自死対策（宮城県自死対策推進センター事業）	25
15 災害対応関連事業	27

第3 精神保健福祉関係資料

1 県内医療施設の状況	29
2 精神保健福祉法に基づく申請通報処理状況	35
3 自立支援医療（精神通院医療）及び精神障害者保健福祉手帳概況	37
4 保健所精神保健福祉活動状況	38
5 ひきこもり対策推進事業	41
6 その他の相談指導，関係機関連絡等業務（1～5以外）	42

第1 組織・事務事業の概要

1 組織の概要

(1) 名称 宮城県精神保健福祉センター

(2) 所在地 大崎市古川旭5丁目7-20

(3) 管轄 宮城県（仙台市を除く）

(4) 沿革・設置の目的

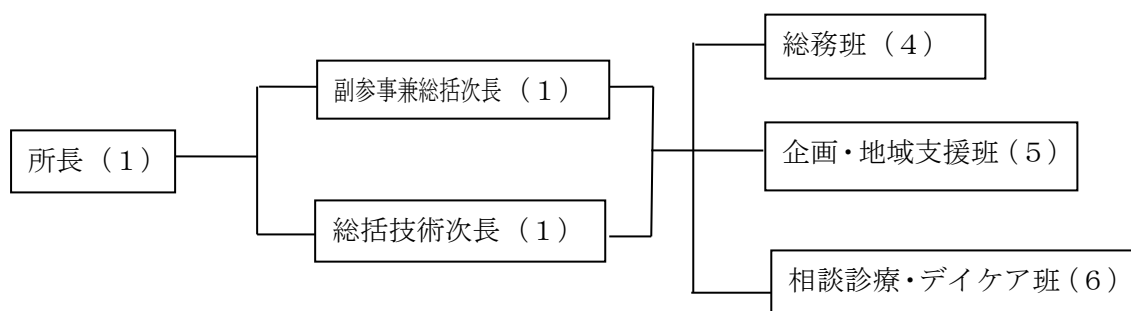
県民の心の健康の保持増進，精神障害の予防，適切な精神医療の促進，社会復帰の促進及び自立と社会経済活動への参加の促進を図るため，総合的に精神保健福祉対策を推進していくことを目的とする。

(5) 法的根拠 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律（精神保健福祉法）第6条

(6) 組織推移

- ・昭和43年 6月 総合福祉センター(仙台市)内に『宮城県精神衛生センター』が設置される。
- ・昭和63年 7月 『宮城県精神保健センター』に改称
- ・昭和63年12月 宮城県精神衛生審議会答申「地域精神保健活動のあり方について」の中で，総合精神保健センターの設置が提言される。
- ・平成 6年 4月 上記審議会建議「精神保健福祉センターの持つべき機能」及び「整備すべき社会資源について」が提言される。
- ・平成 7年 7月 『宮城県精神保健福祉センター』に改称
- ・平成 8年 6月 精神保健福祉センター整備検討委員会・同作業部会の設置
- ・平成13年 4月 現在地に新築移転，新センター事業開始
- ・平成26年 1月 『宮城県ひきこもり支援センター』開設
- ・平成27年 6月 『宮城県自死予防情報センター』開設
- ・平成29年 4月 『宮城県自死予防情報センター』から，『宮城県自死対策推進センター』に改称

(7) 組織体制 (令和3年度)



(8) 職種別職員 (令和3年度)

(単位：人)

医師	保健師	看護師	作業療法士	心理	精神保健福祉士	児童支援専門員	事務	計
1	4	1	2	3	1	1	5	18

その他 会計年度任用職員 6人

2 事務事業の概要

精神保健福祉に関する総合的専門技術機関として、次の業務を担当している。

- (1) 企画立案 関係機関等に対し、専門的な立場から精神保健福祉に関する提案意見具申等を行う。
- (2) 技術指導及び援助 保健所及び関係機関に対し、専門的な立場から指導と援助を行う。
- (3) 教育研修 保健所及び関係機関の職員に対し、専門的研修を実施する。
- (4) 調査研究 精神保健諸問題の調査研究の実施と精神保健福祉関係の統計や関係資料の収集を行う。
- (5) 広報普及活動 一般県民に対して、精神保健福祉の知識や精神障害の正しい知識の普及啓発を図る。
- (6) 自立支援医療（精神通院）及び精神障害者保健福祉手帳 精神障害者の医療及び福祉を充実するため、自立支援医療（精神通院）の認定及び精神障害者保健福祉手帳の交付を行う。
- (7) 精神医療審査会 宮城県精神医療審査会において医療保護入院者入院届、定期病状報告書、退院等請求書の審査等を行う。
- (8) 組織の育成 地域精神保健福祉活動の向上を図るため、地域住民参加による組織的な活動が行われるように、関係団体等の育成に努める。
- (9) 精神保健福祉相談 来所や電話による心の健康相談、精神医療に関する相談、さらにはアルコール、薬物、思春期等の特定相談を含め、精神保健福祉全般に関する相談を実施する。
- (10) 精神科外来診療 センターにおける診療機能の一環として、外来診療を実施する。
- (11) デイケア事業 センターにおける診療機能の一環として、回復途上にある思春期・青年期の精神障害者の方に対してデイケア療法を実施し、社会参加の促進を図る。
- (12) 自死対策 自死対策推進センターを設置し、相談支援、関係機関職員の研修による人材育成及び技術支援、普及啓発、ネットワーク構築等の充実を図るとともに、市町村計画策定支援等により自死対策に取り組む。
- (13) ひきこもり対策 ひきこもり地域支援センターを設置し、ひきこもりからの回復に向けた相談や家族会、居場所支援を実施するほか、支援関係者の人材育成、普及啓発、ネットワーク構築等によりひきこもり対策に取り組む。
- (14) 依存症対策事業 依存症からの回復に向けた相談や家族教室の開催、依存症の相談支援に当たる関係機関職員の人材育成、普及啓発、自助グループを含む民間団体への支援、ネットワーク構築等により依存症対策に取り組む。
- (15) 災害対応関連事業 様々な災害による被災者及び支援者を支援し、地域精神保健活動の再構築を図るための関連事業を実施する。

第2 精神保健福祉センター事業概要（令和3年度）

1 技術指導及び援助

保健所及び関係機関に対し専門的立場から指導と援助を行った。

（1）保健所に対する技術援助件数

内 容 保健所		老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	思春期保健	心の健康作り	ひきこもり	自殺関連	犯罪被害	災害	その他	計
仙 南		0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	8	11
仙 台	塩 釜	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	3
	岩沼支所	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	2	4
	黒川支所	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
北 部		0	0	2	0	0	0	42	0	0	0	0	4	48
北部（栗原）		0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	0	1	3
東部（登米）		0	0	0	0	0	0	2	3	0	0	0	12	17
東 部		0	0	3	0	0	0	1	2	1	0	2	4	13
気 仙 沼		0	0	1	0	0	0	1	7	3	0	6	5	23
他	仙台市	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	他 県	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
計		0	0	6	0	0	0	47	16	7	0	11	36	123

（2）関係機関技術援助件数

内 容 関係機関		老人精神保健	社会復帰	アルコール	薬物	ギャンブル	思春期保健	心の健康づくり	ひきこもり	自殺関連	犯罪被害	その他	災害関連	計
市町村		0	1	0	0	0	3	11	56	17	1	9	0	98
医療施設		0	1	0	0	0	0	0	1	1	0	2	0	5
福祉	介護保険施設等	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	障害者支援施設	0	2	0	3	0	0	1	3	0	0	3	0	12
	社会福祉施設	0	0	0	0	0	0	2	1	0	0	0	0	3
仙台保護観察所		0	1	0	6	1	0	0	0	0	0	2	0	10
その他（県（保健所除く）・心のケアセンター・他）		0	1	2	1	0	5	23	75	10	5	54	14	190
計		0	6	2	10	1	8	37	136	28	6	70	14	318

2 教育研修

保健所、市町村、精神科医療機関、相談支援事業所、学校等の精神保健福祉に関係する職員に対して、次のような研修会を実施した。

研修名	対象	目的	内容	開催日	会場	参加者数
精神保健福祉基礎講座Ⅰ	市町村、保健所、精神科医療機関、相談支援事業所等の職員で精神障害者の相談支援経験年数の少ない者	精神障害に関する知識や支援の基礎について学ぶとともに当事者の思いや生活について理解を深める	(1) 講義:「支援者になる方にとってほしいこと」 講師:当センター 技術主幹兼企画員 三澤 美香 技師 佐藤 未帆	令和3年 6月15日 (火)	宮城県 仙台合同庁舎 宮城県 大崎合同庁舎	30人
			(2) 講義:「精神障害の基礎知識」 講師:当センター 所長 小原 聡子 (3) 事例発表:「当事者からのメッセージ」 講師:当事者2人	令和3年 7月9日 (金)		31人
精神保健福祉基礎講座Ⅱ		相談時の主訴の把握、相談者との信頼関係構築など相談支援に携わる上で基本かつ重要な面接技術の基本を習得し、実践につなげる	講義及び演習:「相談支援のための面接技術」 講師:東北学院大学教養学部人間科学科 准教授 東海林 渉 氏	令和3年 8月11日 (水)	宮城県 大崎合同庁舎	29人
災害対応関連研修	市町村、保健所、精神科医療機関、教育機関等の被災者支援に携わる職員	WHO版心理的応急処置の基本について学ぶ事により、災害等の緊急時を含めた住民支援に活用する	講義:「WHO版サイコロジカル・ファースト・エイド(PFA)について」 「新型コロナウイルス感染症とこころのケアについて」 講師:当センター 非常勤医師 福地 成	令和3年 10月13日 (水)	Web開催	44人 25回 線
	WHO版サイコロジカル・ファースト・エイド(PFA)研修指導者	PFA研修の指導者が指導技術と知識を深め、ブラッシュアップを図る	講義:「最新情報の共有・オンライン研修のすすめかたについて」 講師:国立精神・神経医療研究センター 大沼 麻実 氏	令和3年 6月16日 (水)	Web開催	5人 5回 線

研修名	対象	目的	内容	開催日	会場	参加者数
精神障害者にも対応した地域包括ケアシステムに関する研修	市町村, 保健福祉事務所, 精神科医療機関, 相談支援事業所等の職員	精神障害者が地域で安心して生活するために, 地域移行に関する動向について学び, 保健・医療・福祉等様々な立場の相互理解を促進し, 連携について考える機会とする	テーマ:「精神障害者にも対応した地域包括ケアシステム」に関する研修会 講師:東北福祉大学 西尾 雅明 氏 話題提供者: 仙南保健福祉事務所 井上 直子 氏 宮城県立精神医療センター 秋庭 賢一 氏 名取ソーシャルサポートセンターぼこあぼこ 板橋 美千代 氏	令和3年 9月3日 (金) 中止 *新型コロナウイルス感染症 保健所応援業務のための所内BCPにより実施せず	—	—
依存症関連問題研究会	市町村, 保健所, 精神科医療機関, 司法関係機関, 相談支援事業所等の職員	ギャンブル依存症についての基礎知識や当事者及び家族心理への理解を深め, 支援に活かす	依存症関連問題研修Ⅰ 講義:「ギャンブル障害～当事者, そして家族の回復を後押しするには～」 講師:医療法人東北会東北会病院 奥平 富貴子 氏	令和4年 3月2日 (水)	Web 開催	67名 43回線
	市町村, 保健福祉事務所, 相談支援事業所, 精神科医療機関等	依存症関連問題や多問題を抱え, 行動変容が難しい対象者の理解と関わり方を学ぶ	依存症関連問題研修Ⅱ 講義:「対象者の多角的な理解と支援」 講師:当センター 技術主幹 川越 聡一郎 技術主任主査 川代 浩子 技 師 横田 美里	令和3年 11月24日 (水)	Web 開催	57名 39回線
ひきこもり等支援関係者研修	市町村, 相談機関, 通所支援機関, 教育機関等の職員でひきこもり支援が初めての方・相談支援に従事し, 応用編研修を受講したい方	ひきこもり支援の理解を深め, ひきこもり支援の充実を図る	ひきこもり等支援関係者研修(基礎編) 講義(動画): 「ひきこもりの理解と支援」 「ひきこもり支援における家族支援の実際」 「ひきこもりサポートブックの使い方」 「令和3年度宮城県ひきこもり地域支援センターの紹介」 動画作成:当センター 相談・診療ダイケア班	動画配信期間 令和3年 8月23日 (月) ～ 9月17日 (金)	Web 動画配信	175名

研修名	対象	目的	内容	開催日	会場	参加者数
ひきこもり等支援関係者研修	基礎編研修受講完了者のうち参加希望者	基礎編による引きこもり支援の理解を基に、事例検討により具体的な支援について学び、引きこもり支援の充実を図る	ひきこもり等支援関係者研修（応用編） 講義及び事例検討「ひきこもりの家族支援」 講師：国立国際医療研究センター国府台病院 児童精神科医 水本 有紀 氏	令和3年 12月9日 (木)	大崎合同庁舎	21名
	保健福祉事務所ひきこもり支援担当者	各保健福祉事務所で実施しているひきこもり支援の取り組みについて共有し、ひきこもり支援の質の向上及び今後の事業展開の一助とする	保健福祉事務所ひきこもり支援者研修会 テーマ：「ひきこもり支援を知ろう・語ろう・考えよう」 助言者：国府台病院児童精神科医 水本 有紀 氏	令和3年 12月23日(木)	精神保健福祉センター	11名
子ども・若者の支援者向けゲートキーパー養成等に関するモデル事業	市町村、保健所等の関係職員	子ども・若者の支援者向けゲートキーパー養成の進め方を学ぶ	内容：子ども・若者の支援者向けゲートキーパー養成研修 講師：当センター 非常勤医師 福地成	中止 *新型コロナウイルス感染症保健所応援業務のための所内BCPにより実施せず	—	—
若年者メンタルヘルス対策研修会	市町村、保健所、学校教員等	若年者の気持ちや、支援に関わる大人が若年者から出されるSOSの受け止め方を学ぶ	内容：「自分を大切にできない若年者を理解するために」 講師：当センター 非常勤医師 福地成	令和4年 2月16日 (水)	Web開催	41名 39回線
自死遺族支援シンポジウム ※自死遺族支援連絡会主催	市町村、保健所、教育等自死遺族支援機関の職員、自死遺族、関心のある一般県民	自死遺族当事者や支援者を取り巻く現状の問題点について理解する	講演会 ※新型コロナウイルス感染症流行のため講演会として開催 テーマ「若年者の自死について考える」 (1)講師：愛知東邦大学 教育学部 子ども発達学科 教授 伊藤 龍仁 氏 (2)宮城県の自死の傾向、自死対策推進センターの活動報告 話題提供者：当センター 所長 小原聡子 (3)宮城県自死遺族連絡会活動紹介： ・仙台わかちあいのつどい「藍の会」 ・東北希望の会 ・仙台いのちの電話「すみれの会」 ・仙台グリーンケア研究会	令和4年 3月20日 (日)	Web開催	28回線

3 学生・臨床医研修生指導

保健・医療・福祉等関係の教育機関における臨地実習を受け入れ、必要な知識や技術を指導する。

東北福祉大学（看護学生） 2回・4名

東北学院大学（公認心理士） 5回・15名

4 調査研究

地域精神保健福祉活動を推進するために、精神保健の諸問題を調査研究するとともに、精神保健福祉に関する統計及び資料を収集整備した。

(1) 調査研究・実践報告

イ 東北・北海道ブロック精神保健福祉センター所長会研究協議会
(研究報告)

『「令和元年東日本台風」発生に伴う災害派遣精神医療チーム（DPAT）派遣活動について』

(2) 発行 所報49号を発行。関係機関に配布，ホームページに掲載

5 広報普及啓発

一般県民及び関係機関に対し精神保健福祉の知識の普及を図る目的で次のような活動を行った。

- (1) 自死対策及びひきこもり支援対策事業において普及啓発実施
- (2) 依存症対策としてリカバリーカードと相談窓口リーフレット配布
- (3) ホームページによる情報提供（随時更新）

6 自立支援医療（精神通院）及び精神障害者保健福祉手帳

精神障害者の医療及び福祉を充実するため、自立支援医療（精神通院）の承認及び精神障害者保健福祉手帳の交付を行った。

(1) 自立支援医療（精神通院）及び精神障害者保健福祉手帳審査会

委員9人（うち県職員1人） 開催回数 24回（月2回開催）

(2) 自立支援医療（障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支持するための法律第52条）

申請者数 18,028人 承認者数 18,025人（うち新規者数 1,696人）

(3) 精神障害者保健福祉手帳（精神保健福祉法第45条）

申請者数 5,215人 交付者数 5,129人（うち新規者数 1,080人）

（令和4年3月末現在）

7 精神医療審査会

精神障害者に対して人権に配慮した適正な医療及び保護の確保を図るため、宮城県精神医療審査会における医療保護入院者入院届、定期病状報告書、退院等請求の審査等を行った。

(1) 審査会開催状況及び定期病状報告書等の審査状況

区 分		件 数 等	
精神医療審査会		医療保護入院者入院届	1,864件
精神医療審査会委員	20人	措置入院者定期病状報告書	11件
開催回数	全体会 1回	医療保護入院者定期病状報告書	1,036件
	録・懇議 0回(中止)	退 院 等 請 求	17件
	合議体 24回	合 計	2,928件

8 組織の育成及び連携

地域精神保健活動の向上を図るため、地域住民参加による組織的な活動が行われるように、下記の団体等の育成及び連携に努めた。

団体名等	援助回数	主な援助内容
宮城県精神保健福祉協会	4	理事会や表彰選考委員会等への参加，組織運営に関する支援，精神保健福祉大会への協力
宮城県断酒会	24	組織育成支援，会場提供
宮城県自死遺族支援連絡会	3	各団体の活動状況等情報交換，連携体制づくりへの支援，講演会の共催
みやぎ心のケアセンター運営委員会	3	ミーティング参加，震災対応や組織運営等に関する支援
大崎市ひきこもり・不登校支援関係者座談会	3	各団体の活動状況情報交換等，ネットワークづくりの支援
石巻地域不登校・ひきこもり支援者のつどい運営会議	2	各団体の活動状況情報交換等，ネットワークづくりの支援
薬物依存地域支援者ネットワーク連絡協議会	11	各団体の活動状況情報交換等，ネットワークづくりの支援

9 精神保健福祉相談

精神保健及び精神障害者福祉の相談・指導を行った。特に、複雑又は困難な相談に対応した。

(1) 来所相談

イ 年度別推移

(単位：人)

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
相談件数					
新規相談実人数	68	94	69	73	66
前年度からの継続実人数	42	59	75	64	61
合計（実人数）	110	153	144	137	127
相談者総数（延人数）	495	637	573	675	685

ロ 性別・年齢別相談件数（実人数）

(単位：人)

性別	年齢	15歳以下	16～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	計
男		0	3	27	24	24	7	3	88
女		0	0	21	7	4	4	3	39
計		0	3	48	31	28	11	6	127

ハ 相談延人数

(単位：人)

性別	年齢	15歳以下	16～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	計
男		0	8	143	171	90	20	4	436
女		0	0	186	36	9	12	6	249
計		0	8	329	207	99	32	10	685

ニ 保健所管轄別相談件数（実人数）

管轄	事業	老人精神保健	精神保健	社会復帰	会帰	アール	ル	薬物	ギャンブル	思春期	心の健康づくり	うつ状態	摂食障害	てんかん	その他	計	割合
仙南		0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1	2	1.6%
塩釜	塩釜	0	1	0	0	0	0	0	1	0	12	0	0	0	0	14	11.0%
	岩沼支所	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	2	1.6%
	黒川支所	0	0	0	0	2	1	1	1	1	11	0	0	0	1	16	12.6%
大崎		1	1	5	3	4	0	44	0	1	0	3	62	48.8%			
栗原		0	0	1	0	1	0	7	0	0	0	0	9	7.1%			
石巻		0	0	0	0	2	0	5	0	0	0	1	8	6.3%			
登米		0	0	1	0	1	1	10	0	0	0	0	13	10.2%			
気仙沼		0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.8%			
仙台市		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%			
その他		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%			
計		1	2	9	5	10	2	91	0	1	0	6	127	100.0%			

ホ 年度末における転帰

処遇	事業	老人精神保健	精神保健	社会復帰	会帰	アール	ル	薬物	ギャンブル	思春期	心の健康づくり	うつ状態	摂食障害	てんかん	その他	計
終了		1	2	3	0	1	0	23	0	1	0	33				
次年度へ継続		0	0	6	5	9	2	68	0	0	0	94				
計		1	2	9	5	10	2	91	0	1	0	127				

～ 来所経路別相談件数（実数）

（単位：件）

	自発的 来 所	紹介元								計
		家族 知人	センター 電話相談	医療 機関	保健所	市町村	教育 機関	その他の 公的機関	その他の 機関	
件数	58	21	4	11	7	5	3	10	8	127
(内)新規相談	29	15	1	3	3	2	0	4	3	60

ト 相談内容別相談件数（実数・延数）

（単位：件）

相談内容		実	延べ
老人 精神保健	小計	1	1
	i 認知症	0	0
	ii その他	1	1
社会復帰	小計	2	3
	i 日常生活	0	0
	ii 制度利用	1	1
	iii その他	1	2
依存症 問題	小計	27	93
	i アルコール	9	23
	ii 薬物関連	5	17
	iii ギャンブル	10	45
	iv その他	3	8
思春期 相談	小計	2	7
	i 心の不調	0	0
	ii 家族関係	0	0
	iii 人間関係	0	0
	iv 不登校	0	0
	v 自立・社会参加	2	7
	vi 生活困窮	0	0
	vii 性の悩み	0	0
	viii その他	0	0

相談内容		実	延べ
心の健康 づくり	小計	91	550
	i 心の不調	14	52
	ii 家族関係	6	33
	iii 人間関係	1	9
	iv 不登校	0	0
	v 自立・社会参加	68	454
	vi 生活困窮	1	1
	vii 性の悩み	0	0
	viii その他	1	1
うつ・うつ状態		0	0
摂食障害		1	2
てんかん		0	0
その他	小計	3	29
	i 精神症状	1	24
	ii 病気治療	1	1
	iii その他相談	1	4
	iv 問合せ	0	0
	v 話し相手を求めて	0	0
計		127	689

（相談件数再掲）

（単位：件）

	ひきこ も り	発 達 障 害	自 達 関 連	自 殺 連 続	自 遺 (再掲)	死 族 被 害	犯 罪 災 害
実数	67	5	2	0	1	1	
延数	476	17	11	0	6	5	

(2) 電話相談

イ 対象者性別・年齢別相談件数 (延件数)

相談対象者		年 齢								計	合計
		15歳以下	16～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	年齢不詳		
一般電話	男	2	9	31	33	32	5	10	67	189	347
	女	2	17	20	16	12	6	16	55	144	
	不明	2	2	1	0	0	0	0	9	14	
こころの相談電話	男	6	14	183	136	187	109	320	135	1,090	2,487
	女	13	17	55	122	280	344	308	186	1,325	
	不明	1	0	0	0	0	1	1	69	72	
合計		26	59	290	307	511	465	655	521	2,834	2,834

ロ 対象者職業別・年齢別相談件数 (延件数)

職業別		年 齢								計
		15歳以下	16～19歳	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	年齢不詳	
学 生		23 (0)	47 (0)	14 (0)	0 (0)	2 (0)	1 (0)	0 (0)	4 (0)	91 (0)
会 社 員		1 (0)	2 (0)	49 (0)	38 (0)	54 (0)	80 (0)	7 (0)	57 (0)	288 (0)
自 営 業		0 (0)	0 (0)	1 (0)	5 (0)	7 (0)	3 (0)	11 (0)	4 (0)	31 (0)
アルバイト・パート		0 (0)	1 (0)	6 (0)	11 (0)	78 (0)	14 (0)	83 (0)	15 (0)	208 (0)
主婦		0 (0)	0 (0)	13 (0)	22 (0)	62 (0)	116 (0)	155 (0)	25 (0)	393 (0)
その他		1 (0)	0 (0)	138 (0)	107 (0)	135 (0)	24 (0)	6 (0)	24 (0)	435 (0)
無 職		0 (0)	5 (0)	42 (0)	104 (0)	158 (0)	207 (0)	365 (0)	71 (0)	952 (0)
不 明		1 (0)	4 (0)	27 (0)	20 (0)	15 (0)	20 (0)	28 (0)	321 (0)	436 (0)
計		26 (0)	59 (0)	290 (0)	307 (0)	511 (0)	465 (0)	655 (0)	521 (0)	2,834 (0)

() は災害に関する相談を再掲

ハ 相談種別ごとの電話のかけ手 (延件数)

相談種別 処遇内容	老人精神保	社 会 復 健	会 婦	ア ル コ ール	薬 物	ギ ャ ン プ	思 春 期	心の健康づくり	うつ・摂食障害	うつ状態	摂 食 障害	て っ かん	その他	計	再 掲 コ ロ ナ 関 連
	本人	17 (0)	1 (0)	10 (0)	5 (0)	11 (0)	16 (0)	1,139 (0)	34 (0)	0 (0)	24 (0)	1,201 (0)	2,458 (0)	1	
家族	16 (0)	0 (0)	14 (0)	5 (0)	17 (0)	43 (0)	102 (0)	5 (0)	0 (0)	0 (0)	88 (0)	290 (0)	0		
知人	0 (0)	0 (0)	2 (0)	1 (0)	1 (0)	1 (0)	13 (0)	1 (0)	0 (0)	0 (0)	7 (0)	26 (0)	0		
その他	0 (0)	0 (0)	0 (0)	2 (0)	1 (0)	8 (0)	23 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	26 (0)	60 (0)	0		
計	33 (0)	1 (0)	26 (0)	13 (0)	30 (0)	68 (0)	1,277 (0)	40 (0)	0 (0)	24 (0)	1,322 (0)	2,834 (0)	1		

() は災害に関する相談を再掲

ニ 相談種別による処遇内訳件数 (延件数)

相談種別 処遇内容	老人精神保	社 会 復 健	会 婦	ア ル コ ール	薬 物	ギ ャ ン プ	思 春 期	心の健康づくり	うつ・摂食障害	うつ状態	摂 食 障害	て っ かん	その他	計	再 掲 コ ロ ナ 関 連
	傾聴・助言	29 (0)	1 (0)	16 (0)	10 (0)	11 (0)	56 (0)	1,214 (0)	37 (0)	0 (0)	24 (0)	1,272 (0)	2,670 (0)	0	
医療機関紹介	0 (0)	0 (0)	2 (0)	0 (0)	3 (0)	2 (0)	3 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	12 (0)	22 (0)	0		
関係機関紹介	3 (0)	0 (0)	3 (0)	1 (0)	5 (0)	9 (0)	33 (0)	3 (0)	0 (0)	0 (0)	27 (0)	84 (0)	1		
来所相談	1 (0)	0 (0)	5 (0)	2 (0)	11 (0)	1 (0)	27 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	11 (0)	58 (0)	0		
計	33 (0)	1 (0)	26 (0)	13 (0)	30 (0)	68 (0)	1,277 (0)	40 (0)	0 (0)	24 (0)	1,322 (0)	2,834 (0)	1		

() は災害に関する相談を再掲

(3) 思春期相談事業（精神保健福祉相談のうち思春期関連問題の相談を再掲）

イ 性別・来談者別相談件数（実人数）

区分 性別	本人来所	本人及 家族	本人及び 関係者	家族及び 関係者	家族のみ	関係者 のみ	計
男	0	0	0	0	2	0	2
女	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	2	0	2

ロ 性別・来談者別相談件数（延人数）

区分 性別	本人来所	本人及 家族	本人及び 関係者	家族及び 関係者	家族のみ	関係者 のみ	計
男	0	0	0	0	7	0	7
女	0	0	0	0	0	0	0
計	0	0	0	0	7	0	7

ハ 年度末における転帰（実人数）

相談内容 処遇	心の不調	家族関係	人間関係	不登校	自立・ 社会参加	生活困窮	性の悩み	その他	計
年度内に終了	0	0	0	0	0	0	0	0	0
次年度へ継続	0	0	0	0	2	0	0	0	2
計	0	0	0	0	2	0	0	0	2

(4) 心の健康づくり推進事業（心の健康ダイヤル相談）

イ 相談種別ごとの電話のかけ手（延件数）

相談種別 掛け手	老人精 神保健	社 会 復 帰	ア ル コ ー ル	薬 物	ギ ャ ン ル	思 春 期	心 の 健 康 づ く り	う つ ・ う つ 状 態	摂 障	食 害	て か ん ん	そ の 他	計
本 人	17	0	1	1	0	12	1081()	34	0	0	24	1134	2304()
家 族	9	0	3	0	0	29	65	1	0	0	0	42	149
知 人	0	0	0	0	0	1	9	1	0	0	0	3	14
そ の 他	0	0	0	0	0	1	13	0	0	0	0	6	20
計	26	0	4	1	0	43	1168()	36	0	0	24	1185	2487()

()は災害に関する相談を再掲

ロ 相談種別による処遇内訳件数（延件数）

相談種別 処遇内容	老人精 神保健	社 会 復 帰	ア ル コ ー ル	薬 物	ギ ャ ン ル	思 春 期	心 の 健 康 づ く り	う つ ・ う つ 状 態	摂 障	食 害	て か ん ん	そ の 他	計
傾聴・助言	25	0	4	1	0	41	1158	35	0	0	24	1175	2463
医療機関紹介	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	1	3
関係機関紹介	1	0	0	0	0	1	8	1	0	0	0	9	20
来所相談	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
計	26	0	4	1	0	43	1168	36	0	0	24	1185	2487

10 精神科外来診療

センターにおける事業の一環として、外来診療を実施し、精神障害者の治療に当たった（精神科デイケアを含む）。

(1) 月別外来件数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
診療 日数等	診療日数	13	11	13	12	14	11	12	13	11	10	10	12	142
	新患 (実人数)	1	0	0	0	1	0	4	0	0	1	0	0	7
	全診療件数 (延人数)	121	89	108	106	94	86	112	116	97	93	92	71	1,185
検査等	血液・尿検	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	3
	院内処方箋	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	院外処方箋	11	10	10	9	11	14	12	10	10	10	10	8	125

(2) 性別年代別外来患者件数（実人数：新患実数＋前年度からの継続再来実数）

年齢 性別	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	計
男	2	4	9	0	1	0	16
女	0	8	5	0	0	0	13
計	2	12	14	0	1	0	29

(3) 性別年代別外来患者件数（延人数）

年齢 性別	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	計
男	10	270	500	0	1	0	781
女	0	239	126	0	0	0	365
計	10	509	626	0	1	0	1,146

(4) 保健所管轄別・年代別外来件数（実人数：新患実数＋前年度からの継続再来実数）

管 轄		年 齢						計	割合	
		19歳以下	20歳代	30歳以下	40歳代	50歳以下	60歳以上			
仙	南	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
塩釜	塩釜	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
	岩沼支所	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
	黒川支所	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
大	崎	2	9	10	0	0	0	21	72.4%	
栗	原	0	2	1	0	1	0	4	13.8%	
石	巻	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
登	米	0	0	3	0	0	0	3	10.3%	
気	仙	沼	0	0	0	0	0	0	0.0%	
仙	台	市	0	1	0	0	0	0	1	3.4%
県	外	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
計		2	12	14	0	1	0	29	100.0%	

*割合については、表示単位未満を四捨五入しているため数値の計と合計は合致しない。

(5) 診断結果別・年代別外来件数（実人数：新患実数＋前年度からの継続再来実数）

診 断 名	年 齢						計
	19歳以下	20歳代	30歳以下	40歳代	50歳以下	60歳以上	
アルコール関連障害	0	0	0	0	0	0	0
精神作用物質による精神障害	0	0	0	0	0	0	0
統合失調症・分裂病型障害	0	5	4	0	0	0	9
気分障害	0	1	3	0	0	0	4
神経症性障害	0	6	4	0	0	0	10
摂食障害	0	0	0	0	0	0	0
睡眠障害	0	0	0	0	0	0	0
人格及び行動障害	1	0	2	0	0	0	3
精神遅滞	0	0	0	0	0	0	0
青年期の行動・情緒の障害	1	0	0	0	0	0	1
脳器質性精神病	0	0	0	0	1	0	1
てんかん	0	0	1	0	0	0	1
身体疾患	0	0	0	0	0	0	0
計	2	12	14	0	1	0	29

1.1 デイケア事業

精神疾患を有する思春期・青年期の方を対象（年齢は16歳（義務教育終了者）から概ね35歳まで）とし、精神的な自立と自分らしさの獲得を目標に、集団療法のほか個人面接や家族面接も実施し、一人一人の希望や目標に向けて支援を行った。

(1) 実施状況・参加者の状況

実施日数・回数			出席者	
			延べ	平均
133日			1,093人 (前年 1,109人)	8.2人 (前年 9.7人)
内訳	デイケア	114回	585人	5.1人
	ショートケア	247回	558人	2.3人

前年度からの継続登録者 (人)	今年度新規登録者 (人)	今年度利用者 (実数) (人)	終了者 (人)	次年度継続登録者 (人)
16	6	22	5	17

※ほか令和3年度再登録者：0人

※令和3年度登録者数：22人

(2) 利用者（登録者）の状況

イ 年齢区分

性別	年齢					計
	19歳以下	20～24歳	25～29歳	30～34歳	35歳以上	
男	1	2	3	5	1	12
女	0	4	1	5	0	10
計	1	6	4	10	1	22

ロ 居住地区区分

大崎圏域	登米圏域	その他	計
18	4	0	22

ハ 利用年数

1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 8年未満	8年以上	計
6	7	4	3	2	22

ニ 診断分類（ICD-10分類）

F0	F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	計
0	0	7	3	11	0	0	0	1	0	22

F0 症状性を含む器質性精神障害

F2 統合失調症、統合失調型障害及び妄想性障害

F4 神経性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害

F6 成人の人格及び行動の障害

F8 心理的発達障害

F1 精神作用物質使用による精神及び行動の障害

F3 気分（感情）障害

F5 生理的障害及び身体的要因に関連した行動症候群

F7 精神遅滞

F9 小児期及び青年期に通常発症する行動及び情緒の障害、特定不能の精神障害

ホ 紹介元（主治医の所属別）

病院	診療所	センター附属 診療所	計
15	5	2	22

(3) 終了者の状況

	就(復)職	就労移行・継続事業所	相談支援・地域活動支援センター	その他の支援施設	就(復)学	家業・家事(手伝い)	在宅	入院	その他	計
男	1	0	0	1	0	0	1	0	0	3
女	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
計	2	1	0	1	0	0	1	0	0	5

(4) 面談・電話相談対応実績

利用者の支援については担当スタッフを設け、担当スタッフと定期的に面談の時間を設定しながら、デイケア利用の目的の整理やプログラム利用の動機付け、変化点の確認を行っている

面談相談 (人)	電話相談 (人)
実21 (延208)	実10 (延96)

(5) デイケアの内容

プログラムを通して、同世代での仲間作りの場、新しい体験や興味を広げる場、自信や自己肯定感の回復の場となるように実施している。そのため、利用者（メンバー）の状況等に合わせ、きめ細やかに支援を行うため、プログラムは毎月作成している。「美術」、「音楽」、「調理」、「陶芸」プログラムは、外部に講師を依頼し、定期的にプログラムの中に組み込むほか、デイケアスタッフ以外の職員を活用したプログラムや定期的に外出やイベントも組み込んでいる。

分類	プログラム	回数
創作	アートの時間・書道	9 (うち外部講師 9回)
	調理	9 (うち外部講師 6回)
	陶芸	10 (うち外部講師 5回)
	ものづくり	17
表現	音楽活動	11 (うち外部講師 10回)
	悩める若者の会	8
	テーマトーク	14
	サロン・ドゥ・スタッフ	7
	困った場面を練習してみよう！(SST)	3
運動	スポーツ・軽運動	35
交流	茶話会	1
	サロン・ドゥ・メンバー	10
	動画鑑賞会	1
学び	座学プログラム	2
話し合い	ミーティング	22
フリータイム	集中力↑time	44
	自主活動	25
外出・イベント	所外行事	5
	季節の行事	11

1.2 依存症対策事業（精神保健福祉相談のうち依存症関連問題の相談を再掲）

関係機関，民間支援団体等と連携しながら，依存症の予防対策から回復支援対策の推進に努めた。

（1）来所相談

イ 年度別相談件数（実人数）

相談件数	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度	
		(延人数)		(延人数)		(延人数)		(延人数)		(延人数)
アルコール	5	6	9	18	7	25	13	43	9	23
薬物関連	4	15	5	37	11	22	12	36	5	17
ギャンブル	8	10	14	21	15	31	18	62	10	45
その他	2	3	2	3	5	8	3	9	3	8
計	19	34	30	79	38	86	46	150	27	93

ロ 来談者別相談件数（実人数）

相談内容	年齢		本人及び家族のみ	本人及び関係者	関係者のみ	家族及び関係者	計
	本人のみ	本人及び家族					
アルコール	4	1	1	3	0	0	9
薬物関連	2	1	0	2	0	0	5
ギャンブル	3	3	0	4	0	0	10
その他	0	1	0	1	0	1	3
計	9	6	1	10	0	1	27

ハ 年代別相談件数(実人数)

相談内容	年齢						計
	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	
アルコール	0	0	0	4	2	3	9
薬物関連	0	0	0	3	1	1	5
ギャンブル	0	2	3	3	2	0	10
その他	0	1	2	0	0	0	3
計	0	3	5	10	5	4	27

ニ 年度末における転帰（実人数）

相談内容	転帰		計
	助言・終了	継続	
アルコール	3	6	9
薬物関連	0	5	5
ギャンブル	1	9	10
その他	1	2	3
計	5	22	27

(2) 電話相談（電話相談のうち依存症関連問題の相談を再掲）

イ 年代別相談件数（延件数）

年齢 相談内容	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	年齢不詳	計
アルコール	0	0	2	8	6	5	6	27
薬物関連	2	3	2	0	0	1	5	13
ギャンブル	0	4	10	9	0	2	5	30
ゲーム	1	2	0	0	0	0	1	4
その他	1	8	6	2	0	0	9	26
計	4	17	20	19	6	8	26	100

ロ 電話のかけ手（延件数）

本人	家族	知人	その他	計
38	52	6	4	100

ハ 処遇内訳件数（延件数）

傾聴・助言	医療機関紹介	関係機関紹介	来所相談	計
57	7	12	24	100

(3) 依存症関連問題研修会

開催年月日	場所	対象	内容	参加人数
令和4年 3月2日（水）	Web開催	市町村，保健所， 精神科医療機関， 司法関係機関，相 談支援事業所等の 職員	依存症関連問題研修Ⅰ （講義） 「ギャンブル障害～当事者，そして家族 の回復を後押しするには～」 （講師） 医療法人東北会東北会病院 奥平 富貴子 氏	67名 43回線
令和3年 11月24日（水）	Web開催	市町村，保健福祉 事務所，相談支援 事業所，精神科病 院等	依存症関連問題研修Ⅱ （講義） 「対象者の多角的な理解と支援」 （講師） 当センター 技術主幹 川越 聡一郎 技術主任主査 川代 浩子 技師 横田 美里	57名 39回線

(4) 依存症家族会

回数	参加家族数	参加実人数	参加延人数
7回	15家族	16人	57人

※会の前半は講話・勉強会，後半は情報交換会を実施。

(5) 薬物依存集団回復プログラムNICE

回数	参加実人数	参加延人数
12回	3人	4人

※会の前半は講話・勉強会、後半は情報交換会を実施。

(6) 関係機関との連携

会議名	回数
薬物依存症地域支援者ネットワーク協議会	11
薬物事犯関係引受人会	4
宮城県薬物乱用対策庁内会議	1
宮城県薬物乱用対策有識者会議	1
宮城県薬物乱用対策推進本部会議 (書面開催)	1
仙台保護観察所との情報交換	1
依存症治療拠点病院との業務打ち合わせ	1
全国依存症専門医療機関・相談員等全国会議	1

(7) 普及啓発

ホームページ等で相談窓口の周知を行った。

**薬物依存集団回復プログラム
「NICE」とは**

NICEはSMARPP（旧せりがや病院で開発された薬物再使用防止プログラム）を参考にした、当センターが実施している薬物再使用防止プログラムです。

ワークブックやグループミーティングを行い薬物を止め続けるための具体的な手立てを学び、薬物問題を抱える仲間との出会い・交流を通して、依存症からの回復を支え合うことを目的に令和元年10月から開始しました。

「(N)仲間と (I)一緒に (CE)チャレンジ」という意味で、参加される皆様、支えてくれる様々な関係者にとって、ナイスな場所になるように、おもてなしの心で続けていきたいと思えます。

詳細は当センターのホームページをご覧ください。



1.3 ひきこもり対策（宮城県ひきこもり地域支援センター事業）

平成26年1月から精神保健福祉センター内に「宮城県ひきこもり地域支援センター」を開設し、ひきこもりに関する相談、家族会、研修等の事業を行った。また、平成27年8月には仙台市内に南支所（「NPO法人わたげの会」に委託）を開設し、県南部の相談支援の充実を図った。

（1）ひきこもり地域支援センター活動実績（南支所除く）

イ 来所相談

（イ）年度別相談件数

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
新規相談実人数	18	28	28	18	18
継続相談実人数	33	44	46	39	47
合計（実人数）	51	72	74	57	65
相談者総数（延人数）	324	414	400	425	471

（ロ）性別・来談者別相談件数（実人数）

区分 性別	本人のみ	本人及び 家族	家族のみ	関係者及び 家族	計
男	5	9	33	1	48
女	7	4	6	0	17
計	12	13	39	1	65

（ハ）性別・年代別相談件数（実人数）

区分 性別	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳以上	計
男	3	18	14	10	3	48
女	0	12	3	1	1	17
計	3	30	17	11	4	65

（ニ）年度末における転帰（実人数）

処遇 性別	助言・終了	継続	計
男	4	44	48
女	2	15	17
計	6	59	65

ロ 電話相談

（イ）対象者性別・年齢別相談件数（延件数）

年齢 性別	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳以上	年齢不詳	計
男	5	15	12	12	4	4	52
女	2	10	10	7	0	10	39
不明	1	1	0	0	0	5	7
合計	8	26	22	19	4	19	98

（ロ）電話のかけ手（延件数）

本人	家族	その他	計
27	53	18	98

（ハ）処遇内訳件数（延件数）

助言指導	来所予約	医療機関 紹介	その他の 機関紹介	計
47	25	22	4	98

ハ 青年期（ひきこもり）家族会

ひきこもり等の問題を抱える家族を対象に家族会を実施した。

	会場	回数	参加家族数	参加実人数	参加延人数
平成29年度	当センター	12	22	25	126
平成30年度	当センター	11	26	31	122
令和元年度	当センター	11	32	40	181
	気仙沼保健所	4	4	4	11
令和2年度	当センター	6	18	22	67
令和3年度	当センター	8	22	24	76

- ・社会福祉法人わたげ福祉会秋田敦子氏（1回）、奥野潔和氏（1回）の協力を得て家族会を運営した。
- ・コロナウイルス感染予防のため年8回のみ開催し（例年11回開催）、グループワークも人数を分散して実施した。

ニ 研修会

研修名	場所	対象	内容	開催年月日	参加者数
①ひきこもり等支援関係者研修(基礎編)	Web	ひきこもり支援に携わっている支援者	Webを活用した動画配信研修を実施 内容 ①「ひきこもりの理解と支援」 ②「ひきこもり支援における家族支援の実際」 ③「ひきこもりサポートブックの使い方」 ④「宮城県ひきこもり地域支援センターの紹介」	動画配信期間 令和3年8月23日 ～9月17日	142名 (87機関)
②ひきこもり等支援関係者研修(応用編)	大崎合同庁舎	①の基礎編研修受講完了者のうち参加希望者	家族支援をテーマに講義・事例検討を実施 講師：国府台病院児童精神科医 水本有紀 氏	令和3年12月9日	21名 (16機関)
③保健福祉事務所ひきこもり支援者研修会	精神保健福祉センター	保健福祉事務所ひきこもり担当者	各保福祉事務におけるひきこもり支援の取組状況や課題等を共有、助言者から助言を受けた。 助言者：国府台病院児童精神科医 水本有紀 氏	令和3年12月23日	保健福祉事務所の担当者11名

ホ 普及啓発

- ・ひきこもり地域支援センターのリーフレットの作成 20,000部
- ・ひきこもり現状調査事業
アンケート調査 対象：全市町村，全保福事務所（仙台市除く）
巡回調査：コロナの流行により実施せず
- ・SNS開設（ツイッター配信） 計36回

ヘ 市町村体制整備

- ・ひきこもりサポーター養成事業
気仙沼市：1日での開催
打ち合せ（事前・事後を含む）3回
受講者（関係者含む）：延べ45名
修了証書授与：45名
大衡村：1日での開催
打ち合せ（事前・事後を含む）4回
受講者（関係者含む）：20名
修了証書授与：20名

ト アウトリーチ居場所支援

- ・ひきこもりフリースペース「ココぼか」 H30.10開始、月2回開催・計14回実施（令和3年4～5月、令和4年2～3月は中止）
- センター実施 会場：みやぎ生協岩切店 参加者数 実1名・延13名

チ 講師派遣及び支援者支援

- ・ひきこもり支援スタートアップ応援事業
実態調査助言・会議出席：3件、プラットフォームに関する助言：1件、ケース会議出席：1件、家族会立ち上げ支援：1件、
継続支援：2件（町の個別ケース支援：計9回、ひきこもり研修会の運営支援・講師：計3回）
そのほか、継続ケース、居場所運営、インテーク用紙・評価指標に関する助言・情報提供を実施
- ・家族会支援者向け体験事業
家族会（1クール5回）の体験：2機関3名の参加
参加機関：NPO法人あすいく、ひありんく気仙沼
- ・アドバイザー派遣事業
①当事者アドバイザー派遣事業
栗原保健所主催：令和3年度ひきこもり関連問題研修会
事前打ち合せ 1回／アドバイザー派遣 1名／講師派遣（職員）1名
②ひきこもり支援事業意見交換会（R4.3.22開催）
当事者アドバイザー4名を参集し、当センターで実施する事業等に助言、提案をいただいた。

リ 関係機関とのネットワークづくり

- ・石巻地域不登校・ひきこもり支援者のつどい 計2回
- ・ひきこもり・不登校支援関係者座談会inおおさき
事業についての打ち合せ：12回・12箇所
座談会開催 計3回（全体会：1回、作業部会：2回）
作業部会内訳 連携事例共有部会：2回
- ・大崎地域ひきこもり等就労支援機関会議
事業打ち合せ：2回・1機関
会議への参加：4回

ヌ 南北居場所支援モデル事業に係る支援

- ・運営に関する実務者打ち合せの実施：2回
- ・精神保健推進室を含む運営に関する打ち合せへの参加：3回 ＊ルで再掲
- ・リーフレットや各居場所作成の通信の所内配架、当所HPやTwitter等による広報協力： 随時実施

ル 支援体制整備

- ・県内事業推進に係る打ち合せ：17回
ひきこもり支援体制について：4回
（南北居場所支援モデル事業関係：3回＊）
- ・所内ひきこもり全体会：12回

(2) ひきこもり地域支援センター南支所活動実績

イ 来所相談

(イ) 相談件数

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
新規相談	32	28	19	20	17
継続相談実人数	17	15	19	12	11
合計(実人数)	49	43	38	32	28
相談者総数(延人数)	205	196	172	113	119

(ロ) 性別・年代別相談件数(実人数)

性別\区分	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳以上	計
男	4	9	5	2	1	21
女	1	2	3	1	0	7
計	5	11	8	3	1	28

(ハ) 年度末における転帰(実人数)

性別\処遇	助言・終了	継続	計
男	6	15	21
女	3	4	7
計	9	19	28

ロ 電話相談

(イ) 対象者性別・年齢別相談件数(延件数)

性別\年齢	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳以上	年齢不詳	計
男	5	7	4	2	1	1	20
女	0	2	5	0	2	0	9
不明	1	0	0	0	0	1	2
計	6	9	9	2	3	2	31

(ロ) 電話のかけ手(延件数)

本人	家族	その他	計
4	21	6	31

(ハ) 処遇内訳件数(延件数)

助言指導	来所予約	その他の機関紹介	計
12	15	4	31

(3) 居場所支援「ほっとすぺーす クローバー」

個別支援で関わっているひきこもり当事者に対し、精神保健福祉センターを会場として、社会参加に向けた中間的な居場所を提供し、集団支援を行った。

実施回数	参加実人数	参加延人数
47	13	212

・コロナウイルス感染拡大予防のため、令和4年2、3月は午前中だけの開催。

1.4 自死対策（宮城県自死対策推進センター事業）

「宮城県自殺対策推進センター（平成29年4月に「宮城県自死予防情報センター（平成27年6月設置）」から名称変更）」として、相談支援、関係機関職員等の人材育成及び技術支援、普及啓発、ネットワーク構築等のほか、市町村自殺対策計画策定支援に取り組んだ。

(1) 電話相談

自死対策推進センターの専用電話相談を開設し、自死に関する相談に対応した。

イ 対象者性別・年齢別相談件数（延件数）

年齢	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	年齢不詳	計
男	18	12	5	14	18	10	39	116
女	5	8	39	13	26	15	41	147
不明	0	0	0	0	0	0	4	4
合計	23	20	44	27	44	25	84	267

ロ 電話のかけ手（延件数）

本人					自死遺族	家族知人	支援者	自死相談計	その他	合計
希死念慮	自殺企図	自殺未遂	その他	小計						
98	5	2	6	111	5	31	2	149	118	267

ハ 対応内訳件数（延件数）

傾聴・助言	来所面接	医療機関紹介	関係機関への繋ぎ・紹介	緊急介入	その他	合計
196	4	13	46	1	7	267

(2) 来所相談

イ 年度別相談件数

	令和元年度	令和2年度	令和3年度
新規相談実人数	6	4	3
前年度からの継続実人数	0	0	0
合計（実人数）	6	4	3
合計（延人数）	8	4	5

ロ 性別・年齢別来所相談件数（実人数）

	19歳以下	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳以上	計
男	1	1	0	1	0	0	3
女	0	0	0	0	0	0	0
合計	1	1	0	1	0	0	3

ハ 対応内訳件数

助言終了	継続相談	精神科紹介	他機関紹介	計
3	0	0	0	3

(3) 自殺対策計画策定支援

計画策定や推進に係る個別相談等を保健所と連携して実施し、令和2年度に県内全市町村の計画策定が終了した。令和3年度は計画の運用にかかる面を技術支援として実施した。

(4) 人材育成（詳細は教育研修参照）

自死に関係する相談支援に活用できる内容の研修会を開催し、支援者の技術向上を計画（詳細は教育研修参照）。

- ・若年者のゲートキーパー養成
※新型コロナウイルス感染症保健所応援業務のための所内BCPにより実施せず。
- ・若年者メンタルヘルス対策研修会：令和4年2月16日【Web開催】
当日回線接続数 39回線

- (5) 普及啓発
3月の「自殺対策強化月間」に合わせた県民向けの自死予防普及啓発として、市町村、保健所、救急告示病院への普及啓発を実施。
令和3年度は精神科病院及び大学等にも配布対象を増やしている。
- ・相談機関一覧「つながりを信じて」：6,820部配布
 - ・自殺対策推進センターリーフレット：680部配布
 - ・自殺対策相談普及啓発カード：1,540部配布
 - ・ホームページによる情報提供（随時）
- (6) 技術支援
- ・市町村計画運用に関する相談対応
 ポストベンション対応（岩沼市、名取市）
 計画運用相談（名取市、大和町）
 - ・大和町自死予防対策連絡協議会における研修
 令和3年8月20日 研修講師対応
 - ・保健所及び市町村対する自死ハイリスク者の理解及びリスクアセスメントシート活用のための研修
 令和3年11月26日 研修講師対応（塩釜保健所主催）
 - ・ゲートキーパー養成研修
 令和4年2月17日 研修講師対応（気仙沼保健所主催）
 ※新型コロナウイルス感染症保健所応援業務のための所内BCPにより実施せず。
 - ・宮城県自死対策公開セミナー
 令和4年3月18日 研修講師対応（日本産業カウンセラー協会東北支部主催）
 ※3/16地震により開催延期。
- (7) 自死遺族等支援
- ・自死遺族支援連絡会への参加 2回
 - ・自死遺族支援連絡会講演会：令和4年3月18日【Web開催】
 当日接続回線数 28回線

15 災害対応関連事業

被災者の心のケアに対応するため支援者に対する研修会、沿岸被災地での地域精神保健活動の充実に向けた技術支援を実施している。

令和3年度は、令和4年3月16日に発生した福島県沖地震の対応及び新型コロナウイルス感染症対策等への対応も実施した。

(1) 東日本大震災被災地支援関連

イ 人材育成（再掲）

研修名	対象	目的	内容	開催日	参加者数
サイコロジカルファーストエイド（PFA）研修 <Web研修>	市町村・保健所・医療機関・教育機関職員等	自然災害等の大規模な出来事が起きたときの住民支援のための備えとして、PFA（心理的応急処置）の概論について学び、心のケアについて理解を深める。	講義 「WHO版サイコロジカルファーストエイド（PFA）について」 「新型コロナウイルス感染症とこころのケアについて」 講師：当センター 非常勤医師 福地 成	令和3年 10月13日 (水)	44人
サイコロジカルファーストエイド（PFA）ブースター研修 <Web研修>	PFA指導者育成研修受講者	PFA指導者に対し、情報交換と連携を図りながら指導技術と知識を深め、ブラッシュアップを図る。	講義 「最新情報の共有・オンライン研修のすすめ方について」 講師：国立精神・神経医療研究センター 大沼 麻美氏	令和3年 6月16日 (水)	5人

ロ 被災者支援関係機関との連携（技術支援）

本庁、みやぎ心のケアセンター、沿岸部保健所等との被災者支援及び地域精神保健活動についての打合せ及び助言等

(2) 災害派遣精神医療チーム（以下DPATとする）体制整備

イ DPATマニュアル作成支援

本庁、県立精神医療センターと連携しDPAT活動マニュアル等の作成支援を行い、体制整備に努めた。

ロ 関係機関との連携

災害医療コーディネーター意見交換会への出席 1回

ハ 人材育成

厚生労働省主催のDPAT研修を当センター職員が受講したもの

- ・DPAT統括・事務担当者研修受講（web研修） 受講者2名
- ・DPAT机上訓練参加（web研修） 受講者3名

(4) 感染症対応関連

イ 新型コロナウイルス感染症対応

- ・保健所、宿泊療養施設へ業務応援のため保健師等の技術職員9名を交代で派遣
- ・県外保健所等へ業務応援のため保健師等の技術職員を派遣 3回
- ・一般住民のコロナに関する心の電話相談 70件
- ・宿泊療養施設入所者専用の心の電話相談 56件
- ・クラスター発生施設職員のメンタルケア 1件

ロ 鳥インフルエンザ健康調査対応 保健師を業務応援のため派遣 1回

●D P A Tについて

D P A T (Disaster P sychiatric A ssistance T eam) の略

D P A Tとは集団災害の後，被災地域に入り精神科医療および精神保健活動の支援を行う，専門的な研修・訓練を受けた災害派遣精神医療チームのことです。

自然災害や犯罪事件，航空機・列車事故等の集団災害が発生した場合，被災地域の精神保健医療機能が一時的に低下し，さらに災害ストレス等により新たに精神的問題が生じる等，精神保健医療への需要が拡大します。このような災害の場合には，被災地域の精神保健医療ニーズの把握，各種関係機関等とのマネジメント，専門性の高い精神科医療の提供と精神保健活動の支援が必要となり，D P A Tが活動します。

第3 精神保健福祉関係資料

1 県内医療施設の状況

(1) 精神科病院数及び病床数

(令和4年3月31日現在)

	総数	単科病院	左記以外の病院	官公立	法人・個人立
病院数	37	27	10	5	32
精神科病床数	6,088	5,079	1,009	395	5,693
病床数百分比	100	83.4	16.6	6.5	93.5

(2) 利用状況

イ 年度別病床数及び入院患者数

(各年度末現在)

年度	精神科病床数 病床数	入院患者数 患者数	備考 病床数	
			(官公立)	(法人・個人立)
昭和40年	2,562	2,647	543	2,019
45	3,326	3,742	536	2,790
50	3,600	3,574	536	3,064
55	4,091	3,871	536	3,555
60	4,356	4,338	476	3,880
平成2年	4,932	4,687	476	4,456
7	5,210	4,885	492	4,718
12	5,405	4,992	492	4,913
17	6,176	5,453	494	5,682
22	6,222	5,507	435	5,787
27	6,196	5,088	411	5,785
28	6,189	5,170	411	5,778
29	6,158	5,192	411	5,747
30	6,155	5,149	411	5,744
令和元年	6,088	4,921	395	5,693
令和2年	6,088	5,019	395	5,693
令和3年	6,088	4,923	395	5,693

(3) 入院患者の概況
イ 年度別・病類別入院患者数

(単位：人) (各年度末)

H21	総数	脳器質性精神障害		中毒性精神障害		統合失調症		その他の精神病		躁うつ病		神経症		人格障害		精神遅滞		その他	
		F0	F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	その他							
H21	5,451	1,739	31.9%	162	3.0%	2,679	49.1%	116	2.1%	536	9.8%	98	1.8%	21	0.4%	71	1.3%	29	0.5%
	3,291	811	24.6%	92	2.8%	1,852	56.3%	71	2.2%	320	9.7%	45	1.4%	10	0.3%	65	2.0%	25	0.8%
	2,160	928	43.0%	70	3.2%	827	38.3%	45	2.1%	216	10.0%	53	2.5%	11	0.5%	6	0.3%	4	0.2%
H22	5,507	1,770	32.1%	137	2.5%	2,742	49.8%	112	2.0%	513	9.3%	94	1.7%	18	0.3%	68	1.2%	53	1.0%
	3,087	728	23.6%	59	1.9%	1,764	57.1%	89	2.9%	308	10.0%	35	1.1%	5	0.2%	51	1.7%	48	1.6%
	2,420	1,042	43.1%	78	3.2%	978	40.4%	23	1.0%	205	8.5%	59	2.4%	13	0.5%	17	0.7%	5	0.2%
H23	5,404	1,768	32.7%	150	2.8%	2,631	48.7%	115	2.1%	512	9.5%	97	1.8%	18	0.3%	63	1.2%	50	0.9%
	3,063	727	23.7%	73	2.4%	1,729	56.4%	90	2.9%	305	10.0%	37	1.2%	9	0.3%	52	1.7%	41	1.3%
	2,341	1,041	44.5%	77	3.3%	902	38.5%	25	1.1%	207	8.8%	60	2.6%	9	0.4%	11	0.5%	9	0.4%
H24	5,363	1,763	32.9%	158	2.9%	2,611	48.7%	112	2.1%	499	9.3%	79	1.5%	17	0.3%	70	1.3%	54	1.0%
	3,096	755	24.4%	76	2.5%	1,755	56.7%	79	2.6%	290	9.4%	34	1.1%	7	0.2%	56	1.8%	44	1.4%
	2,267	1,008	44.5%	82	3.6%	856	37.8%	33	1.5%	209	9.2%	45	2.0%	10	0.4%	14	0.6%	10	0.4%
H25	5,354	1,762	32.9%	153	2.9%	2,592	48.4%	97	1.8%	534	10.0%	94	1.8%	18	0.3%	87	1.6%	17	0.3%
	3,147	830	26.4%	72	2.3%	1,738	55.2%	67	2.1%	319	10.1%	33	1.0%	8	0.3%	67	2.1%	13	0.4%
	2,207	932	42.2%	81	3.7%	854	38.7%	30	1.4%	215	9.7%	61	2.8%	10	0.5%	20	0.9%	4	0.2%
H26	5,266	1,702	32.3%	164	3.1%	2,554	48.5%	127	2.4%	494	9.4%	86	1.6%	25	0.5%	84	1.6%	30	0.6%
	3,080	752	24.4%	80	2.6%	1,726	56.0%	111	3.6%	308	10.0%	28	0.9%	5	0.2%	64	2.1%	6	0.2%
	2,186	950	43.5%	84	3.8%	828	37.9%	16	0.7%	186	8.5%	58	2.7%	20	0.9%	20	0.9%	24	1.1%
H27	5,088	1,664	32.7%	149	2.9%	2,435	47.9%	114	2.2%	489	9.6%	85	1.7%	18	0.4%	87	1.7%	47	0.9%
	2,992	773	25.8%	80	2.7%	1,627	54.4%	95	3.2%	290	9.7%	36	1.2%	4	0.1%	65	2.2%	22	0.7%
	2,096	891	42.5%	69	3.3%	808	38.5%	19	0.9%	199	9.5%	49	2.3%	14	0.7%	22	1.0%	25	1.2%
H28	5,170	1,792	34.7%	169	3.3%	2,380	46.0%	135	2.6%	474	9.2%	78	1.5%	25	0.5%	98	1.9%	19	0.4%
	3,005	826	27.5%	91	3.0%	1,575	52.4%	107	3.6%	286	9.5%	36	1.2%	12	0.4%	67	2.2%	5	0.2%
	2,165	966	44.6%	78	3.6%	805	37.2%	28	1.3%	188	8.7%	42	1.9%	13	0.6%	31	1.4%	14	0.6%
H29	5,192	1,799	34.6%	167	3.2%	2,327	44.8%	190	3.7%	439	8.5%	99	1.9%	32	0.6%	108	2.1%	31	0.6%
	2,952	818	27.7%	84	2.8%	1,542	52.2%	103	3.5%	265	9.0%	41	1.4%	7	0.2%	78	2.6%	14	0.5%
	2,240	981	43.8%	83	3.7%	785	35.0%	87	3.9%	174	7.8%	58	2.6%	25	1.1%	30	1.3%	17	0.8%

H30	総数	F0		F1		F2		F3		F4		F5		F6		F7		F8		F9		その他	
		F0	F1	F2	F3	F4	F5	F6	F7	F8	F9	その他											
H30	5,149	1,789	34.7%	164	3.2%	2,408	46.8%	511	9.9%	101	2.0%	18	0.3%	20	0.4%	87	1.7%	10	0.2%	11	0.6%	30	18.3%
	2,995	847	28.3%	71	2.4%	1,602	53.5%	308	10.3%	54	1.8%	11	0.4%	8	0.3%	57	1.9%	7	0.2%	4	0.1%	26	0.9%
	2,154	942	43.7%	93	4.3%	806	37.4%	203	9.4%	47	2.2%	7	0.3%	12	0.6%	30	1.4%	3	0.1%	7	0.3%	4	0.2%
R1	4,921	1,741	35.4%	154	3.1%	2,264	46.0%	456	9.3%	89	1.8%	9	0.2%	24	0.5%	72	1.5%	16	0.3%	15	0.9%	81	52.6%
	2,771	791	28.5%	69	2.5%	1,444	52.1%	264	9.5%	39	1.4%	5	0.2%	5	0.2%	53	1.9%	9	0.3%	11	0.4%	81	2.9%
	2,150	950	44.2%	85	4.0%	820	38.1%	192	8.9%	50	2.3%	4	0.2%	19	0.9%	19	0.9%	7	0.3%	4	0.2%	0	0.0%
R2	5,019	1,812	36.1%	131	2.6%	2,296	45.7%	467	9.3%	93	1.9%	8	0.2%	12	0.2%	82	1.6%	16	0.3%	12	0.7%	90	68.7%
	2,943	871	29.6%	63	2.1%	1,506	51.2%	294	10.0%	51	1.7%	4	0.1%	6	0.2%	54	1.8%	11	0.4%	6	0.2%	77	2.6%
	2,076	941	45.3%	68	3.3%	790	38.1%	173	8.3%	42	2.0%	4	0.2%	6	0.3%	28	1.3%	5	0.2%	6	0.3%	13	0.6%
R3	4,923	1,742	35.4%	111	2.3%	2,279	46.3%	493	10.0%	86	1.7%	7	0.1%	7	0.1%	86	1.7%	25	0.5%	8	0.5%	79	71.2%
	2,879	815	28.3%	56	1.9%	1,509	52.4%	304	10.6%	41	1.4%	0	0.0%	2	0.1%	64	2.2%	13	0.5%	2	0.1%	73	2.5%
	2,044	927	45.4%	55	2.7%	770	37.7%	189	9.2%	45	2.2%	7	0.3%	5	0.2%	22	1.1%	12	0.6%	6	0.3%	6	0.3%

上段：全 県
中段：宮城県
下段：仙台市

ロ 年度別・医療費負担者別入院患者数

(単位：人) (各年度末)

年度	総数	精神保健福祉法		生活保護法		社会保険各法		国民健康保険		老人保健法		その他	
23	5,404	11	0.2%	584	10.8%	453	8.4%	2,322	43.0%	1,882	34.8%	152	2.8%
	3,063	4	0.1%	296	9.7%	250	8.2%	1,581	51.6%	928	30.3%	4	0.1%
	2,341	7	0.3%	288	12.3%	203	8.7%	741	31.7%	954	40.8%	148	6.3%
24	5,363	3	0.1%	606	11.3%	428	8.0%	2,303	42.9%	1,886	35.2%	137	2.6%
	3,096	1	0.0%	295	9.5%	249	8.0%	1,591	51.4%	958	30.9%	2	0.1%
	2,267	2	0.1%	311	13.7%	179	7.9%	712	31.4%	928	40.9%	135	6.0%
25	5,354	8	0.1%	612	11.4%	456	8.5%	2,272	42.4%	1,883	35.2%	123	2.3%
	3,147	5	0.2%	311	9.9%	262	8.3%	1,546	49.1%	1,018	32.3%	5	0.2%
	2,207	3	0.1%	301	13.6%	194	8.8%	726	32.9%	865	39.2%	118	5.3%
26	5,266	6	0.1%	630	12.0%	435	8.3%	2,259	42.9%	1,797	34.1%	139	2.6%
	3,080	5	0.2%	340	11.0%	250	8.1%	1,539	50.0%	944	30.6%	2	0.1%
	2,186	1	0.0%	290	13.3%	185	8.5%	720	32.9%	853	39.0%	137	6.3%
27	5,088	10	0.2%	608	11.9%	433	8.5%	2,180	42.8%	1,746	34.3%	111	2.2%
	2,992	7	0.2%	314	10.5%	267	8.9%	1,474	49.3%	923	30.8%	7	0.2%
	2,096	3	0.1%	294	14.0%	166	7.9%	706	33.7%	823	39.3%	104	5.0%
28	5,170	7	0.1%	592	11.5%	463	9.0%	2,131	41.2%	1,958	37.9%	19	0.4%
	3,005	5	0.2%	283	9.4%	291	9.7%	1,427	47.5%	985	32.8%	14	0.5%
	2,165	2	0.1%	309	14.3%	172	7.9%	704	32.5%	973	44.9%	5	0.2%
29	5,192	21	0.4%	661	12.7%	452	8.7%	2,121	40.9%	1,928	37.1%	9	0.2%
	2,952	16	0.5%	317	10.7%	254	8.6%	1,389	47.1%	971	32.9%	5	0.2%
	2,240	5	0.2%	344	15.4%	198	8.8%	732	32.7%	957	42.7%	4	0.2%
30	5,149	13	0.3%	629	12.2%	443	8.6%	2,070	40.2%	1,983	38.5%	11	0.2%
	2,995	9	0.3%	333	11.1%	263	8.8%	1,371	45.8%	1,016	33.9%	3	0.1%
	2,154	4	0.2%	296	13.7%	180	8.4%	699	32.5%	967	44.9%	8	0.4%
R1	5,073	14	0.3%	674	13.3%	404	8.0%	1,965	38.7%	2,006	39.5%	10	0.2%
	2,923	7	0.2%	341	11.7%	238	8.1%	1,283	43.9%	1,052	36.0%	2	0.1%
	2,150	7	0.3%	333	15.5%	166	7.7%	682	31.7%	954	44.4%	8	0.4%
R2	5,019	19	0.4%	647	12.9%	376	7.5%	1,939	38.6%	2,032	40.5%	6	0.1%
	2,943	13	0.4%	335	11.4%	225	7.6%	1,305	44.3%	1,061	36.1%	4	0.1%
	2,076	6	0.3%	312	15.0%	151	7.3%	634	30.5%	971	46.8%	2	0.1%
R3	4,923	17	0.3%	636	12.9%	317	6.4%	1,921	39.0%	2,027	41.2%	5	0.1%
	2,879	14	0.5%	331	11.5%	192	6.7%	1,275	44.3%	1,065	37.0%	2	0.1%
	2,044	3	0.1%	305	14.9%	125	6.1%	646	31.6%	962	47.1%	3	0.1%

上段：全体 中段：宮城県 下段：仙台市

ハ 地域別・入院形態別入院患者数

(単位：人) (令和4年3月31日現在)

地域別		入院区分	総 計	措 置	医療保護	任 意	その他
合 計	宮 城 県	宮 城 県	2,846	8	1,476	1,360	2
				0.28%	51.86%	47.79%	0.07%
		仙 台 市	1,877	12	1,223	641	1
				0.64%	65.16%	34.15%	0.05%
宮 城 県 小 計	宮 城 県	宮 城 県	2,446	8	1,233	1,204	1
				0.33%	50.41%	49.22%	0.04%
		仙 台 市	288	5	159	124	0
				1.74%	55.21%	43.06%	0.00%
仙 台 市 小 計	仙 台 市	宮 城 県	400	0	243	156	1
				0.00%	60.75%	39.00%	0.25%
		仙 台 市	1,589	7	1,064	517	1
				0.44%	66.96%	32.54%	0.06%
宮 城 県 外 小 計	宮 城 県 外	宮 城 県 外	145	0	46	99	0
				0.00%	31.72%	68.28%	0.00%
		計	2,879	13	1,438	1,427	1
				0.45%	49.95%	49.57%	0.03%
仙 台 市 外 小 計	仙 台 市 外	仙 台 市 外	55	0	35	20	0
				0.00%	63.64%	36.36%	0.00%
		計	2,044	7	1,342	693	2
				0.34%	65.66%	33.90%	0.10%

ホ 病類別・退院患者の退院事由

令和3年度

病類別	全 体						宮 城 県						仙 台 市									
	計	自宅(単身)	自宅(同居)	入所施設	転院または転科	死亡	その他	計	自宅(単身)	自宅(同居)	入所施設	転院または転科	死亡	その他	計	自宅(単身)	自宅(同居)	入所施設	転院または転科	死亡	その他	
	6,174	849	3,122	720	737	731	15	3,347	297	1,869	404	415	361	1	2,827	552	1,253	316	322	370	14	
F0 症状性を含む器質性精神障害	1,665	92	255	427	317	572	2	927	67	175	246	189	250	0	738	25	80	181	128	322	2	
F1 精神作用物質使用による精神および行動の障害	総 数	400	143	198	23	25	2	97	17	51	10	12	7	0	303	126	147	13	13	2	2	
	うちアルコール	365	134	180	19	23	8	89	17	45	8	12	7	0	276	117	135	11	11	1	1	
	うち薬物	34	9	18	3	2	1	1	7	0	6	1	0	0	27	9	12	2	2	1	1	
	うちギャンブル	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他	1	0	0	1	0	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
F2 統合失調症、統合失調症型障害および妄想性障害	1,787	242	1,065	127	247	100	6	1,049	93	702	59	127	68	0	738	149	363	68	120	32	6	
F3 気分(感情)障害	1,150	208	750	64	100	27	1	614	73	431	33	60	17	0	536	135	319	31	40	10	1	
F4 神経症性障害、ストレス関連障害および身体表現性障害	392	80	274	15	16	7	0	161	11	130	6	8	6	0	231	69	144	9	8	1	0	
F5 生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群	44	7	33	1	3	0	0	12	3	8	1	0	0	0	32	4	25	0	3	0	0	
F6 成人のパーソナリティおよび行動の障害	61	14	45	2	0	0	0	17	2	13	2	0	0	0	44	12	32	0	0	0	0	
F7 精神遅滞(知的障害)	85	12	39	20	6	7	1	56	7	28	13	3	5	0	29	5	11	7	3	2	1	
F8 心理的発達の障害	98	11	79	6	0	2	0	23	3	18	1	0	1	0	75	8	61	5	0	1	0	
F9 小児期および青年期に通常発症する行動および情緒の障害、特定不能の精神障害	63	7	53	2	0	0	1	9	0	9	0	0	0	0	54	7	44	2	0	0	1	
その他	429	33	331	33	23	7	2	382	21	304	33	16	7	1	47	12	27	0	7	0	1	

2 精神保健福祉法に基づく申請通報処理状況

(1) 申請通報等処理状況

イ 年度別申請通報等処理状況

(単位：件) (各年度中)

年 度	受 理 件 数 (イ)		申 請 ・ 通 報 等 (ロ)		診 察 率 (ロ) / (イ)	警 察 署	地 検 内 診 察	刑 務 所	院 内 診 察		在 宅 診 察		要 措 置 件 数 (ハ)	措 置 率 (ハ) / (ロ)		措 置 入 院 者 数	年 度 末 現 在 の
	1	2	1	2					1	2	1	2		1	2		
21	113	76	60	48	42.5%	52	40	7	5	3	32	66.7%	4	3			
	189	189	189	12	15.8%				12	2	1	43			11	71.7%	91.7%
22	141	99	86	60	42.6%	70	44	10	10	6	42	70.0%	15	10			
	240	240	240	26	26.3%				26	0	0	67			25	77.9%	96.2%
23	112	97	86	62	55.4%	66	44	18	18	0	39	62.9%	18	12			
	209	209	209	24	24.7%				22	1	1	61			22	70.9%	91.7%
24	156	141	114	90	57.7%	85	61	24	24	5	55	61.1%	12	6			
	297	297	297	24	17.0%				24	0	5	78			23	68.4%	95.8%
25	187	98	161	124	66.3%	132	95	23	23	6	83	66.9%	18	15			
	285	285	285	37	37.8%				37	0	6	110			27	68.3%	73.0%
26	172	114	169	117	68.0%	134	86	28	28	3	80	68.4%	19	11			
	286	286	286	52	45.6%				48	2	5	124			44	73.4%	84.6%
27	174	140	199	120	69.0%	167	91	37	37	5	96	80.0%	24	15			
	314	314	314	79	56.4%				76	4	5	170			74	85.4%	93.7%
28	169	140	175	121	71.6%	126	74	42	42	5	84	69.4%	17	10			
	309	309	309	54	38.6%				52	2	5	135			51	77.1%	94.4%
29	183	115	198	148	80.9%	141	92	53	53	3	95	64.2%	26	21			
	298	298	298	50	43.5%				49	1	3	143			48	72.2%	96.0%
30	185	139	204	141	76.2%	145	82	56	56	3	97	68.8%	23	14			
	324	324	324	63	45.3%				63	0	3	156			59	76.5%	93.7%
R1	202	143	197	151	74.8%	136	93	55	55	3	109	72.2%	19	14			
	345	345	345	46	32.2%				43	2	4	154			45	78.2%	97.8%
R2	173	173	185	117	67.6%	150	82	34	34	1	93	79.5%	23	15			
	346	346	346	68	39.3%				68	0	1	157			64	84.9%	94.1%
R3	164	140	169	105	64.0%	137	73	32	32	0	77	73.3%	17	9			
	304	304	304	64	45.7%				64	0	0	134			57	79.3%	89.1%

上段：宮城県 下段：仙台市

ロ 保健所別申請通報等処理状況

(単位：件) (令和4年4月～令和4年6月)

保健所	計	県小計	仙南	塩釜	岩沼	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼	本庁	仙台市小計	青葉	宮城野	若林	太白	泉	本庁
申請等受理件数	74	34	2	5	7	5	1	4	4	4	2	40	3	5	4	5	4	19
診察件数	44	26	2	5	6	4	1	2	2	4	0	18	1	3	2	2	3	7
措置入院件数	32	19	2	5	3	3	1	1	2	2	0	13	1	3	2	1	3	3

(2) 措置入院状況

令和3年度

性別	病類	計	F 0	F 1	F 2	F 3	F 4	F 5	F 6	F 7	F 8	F 9	その他
			症状性を含む器質性精神障害	精神作用物質使用による精神及び行動の障害	統合失調症・統合失調型障害及び妄想性障害	気分（感情）障害	関連神経障害及び身体表現性障害	生理的障害及び身体的要因に連した行動症候群	成人のパーソナリティ及び行動の障害	精神遅滞（知的障害）	心理的発達の障害	発達障害特定不能の精神障害	
全体	計	17	2	0	14	1	0	0	0	0	0	0	0
		134	6	5	93	16	3	0	3	2	4	1	1
	男	9	2	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0
		70	5	4	40	10	1	0	3	1	4	1	1
	女	8	0	0	7	1	0	0	0	0	0	0	0
		64	1	1	53	6	2	0	0	1	0	0	0
宮城県	計	9	1	0	7	1	0	0	0	0	0	0	0
		77	5	3	45	13	2	0	2	2	3	1	1
	男	3	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
		43	4	2	21	7	1	0	2	1	3	1	1
	女	6	0	0	5	1	0	0	0	0	0	0	0
		34	1	1	24	6	1	0	0	1	0	0	0
仙台市	計	8	1	0	7	0	0	0	0	0	0	0	0
		57	1	2	48	3	1	0	1	0	1	0	0
	男	6	1	0	5	0	0	0	0	0	0	0	0
		27	1	2	19	3	0	0	1	0	1	0	0
	女	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
		30	0	0	29	0	1	0	0	0	0	0	0

※ 上段は、令和3年度末現在の措置入院者を再掲

3 自立支援医療（精神通院医療）及び精神障害者保健福祉手帳概況

(1) 自立支援医療（精神通院医療）費公費負担審査概況

(単位：件) (令和3年度)

保健所	申 請			承 認			
	新規	再認定	計	新規	再認定	計	
仙 南	215	2,344	2,559	215	2,344	2,559	
塩 釜	本 所	283	2,568	283	2,567	2,850	
	岩 沼	205	2,236	205	2,235	2,440	
	黒 川	98	955	98	955	1,053	
	計	586	5,759	6,345	586	5,757	6,343
大 崎	224	2,772	2,996	224	2,772	2,996	
栗 原	70	870	940	69	870	939	
登 米	63	1,016	1,079	63	1,016	1,079	
石 巻	234	2,853	3,087	234	2,853	3,087	
気 仙 沼	69	953	1,022	69	953	1,022	
宮城県小計	1,461	16,567	18,028	1,460	16,565	18,025	
仙 台 市	青 葉	604	5,019	5,623	602	5,021	5,623
	宮 城 野	374	3,026	3,400	373	3,027	3,400
	若 林	256	2,161	2,417	255	2,160	2,415
	太 白	474	3,971	4,445	474	3,970	4,444
	泉	296	2,995	3,291	295	2,995	3,290
仙台市小計	2,004	17,172	19,176	1,999	17,173	19,172	
合 計	3,465	33,739	37,204	3,459	33,738	37,197	

(2) 精神障害者保健福祉手帳所持者概況

(単位：件) (令和4年3月31日現在)

保健所	等 級			計	
	1 級	2 級	3 級		
仙 南	167	708	395	1,270	
塩 釜	本 所	129	759	482	1,370
	岩 沼	143	697	451	1,291
	黒 川	60	279	205	544
	計	332	1,735	1,138	3,205
大 崎	179	853	466	1,498	
栗 原	70	304	157	531	
登 米	91	355	160	606	
石 巻	156	824	436	1,416	
気 仙 沼	69	332	153	554	
宮城県小計	1,064	5,111	2,905	9,080	
仙 台 市	青 葉	483	2,150	781	3,414
	宮 城 野	304	1,289	454	2,047
	若 林	191	877	359	1,427
	太 白	345	1,844	513	2,702
	泉	247	1,259	478	1,984
仙台市小計	1,570	7,419	2,585	11,574	
合 計	2,634	12,530	5,490	20,654	

4 保健所精神保健福祉活動状況（令和3年度）

(1) 地域精神保健福祉対策事業

内 訳		仙南	仙台			大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼	県合計	
			塩釜	岩沼	黒川							
精神保健福祉相談	所内相談	回数	0	7	3	4	7	0	2	8	7	38
		相談者数(実)	0	10	5	7	9	0	2	16	23	72
		相談者数(延)	0	10	5	7	10	0	3	17	33	85
	巡回相談	回数	0	7	0	0	0	0	0	11	1	19
		相談者数(実)	0	17	0	0	0	0	0	27	4	48
		相談者数(延)	0	17	0	0	0	0	0	28	4	49
	訪問指導	回数	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
		相談者数(実)	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
		相談者数(延)	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
普及・啓発活動 (研修会、講演会等)		回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		参加者数(延)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
会議関係	保健所主催 事例検討会	回数	0	0	0	0	11	3	0	0	2	16
		参加者数(延)	0	0	0	0	53	30	0	0	19	102
	保健所主催 担当者会議	回数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		参加者数(延)	14	0	0	0	0	0	0	0	0	14
	保健所主催 (事業等打合せ)	回数	0	3	0	0	0	0	0	0	0	3
		参加者数(延)	0	10	0	0	0	0	0	0	0	10
	保健所主催 ()	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	2	2
		参加者数(延)	0	0	0	0	0	0	0	0	13	13
	他機関主催 (事例検討会)	回数	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
		参加者数(延)	0	9	0	0	0	0	0	0	0	9
	他機関主催 (担当者会議)	回数	0	0	0	0	1	3	0	0	0	4
		参加者数(延)	0	0	0	0	40	34	0	0	0	74
	他機関主催 (市町精神保健福祉相談)	回数	7	0	0	0	0	0	1	0	0	8
		参加者数(延)	29	0	0	0	0	0	14	0	0	43
(別掲) 精神保健福祉相談対象者の診断名 (疑いを含む、複数回答可)												
異常なし			0	0	0	0	2	0	0	1	4	7
器質性精神障害 (F0)	アルツハイマー病		0	0	1	0	0	0	0	4	0	5
	血管性認知症		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の疾患による認知症		0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	その他の器質性障害		0	1	0	1	0	0	0	1	0	3
中毒性精神障害 (F10)	アルコールによる障害		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	麻薬、覚醒剤による障害		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の中毒性障害		0	0	1	0	0	0	0	1	0	2
統合失調症、統合失調症型障害 (F20)	統合失調症		0	9	1	1	1	0	1	13	4	30
	統合失調症型障害		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	その他の妄想性障害		0	0	0	0	1	0	0	0	1	2
気分(感情)障害 (F30)	躁病		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	躁うつ病		0	2	0	0	0	0	0	3	0	5
	うつ病		0	2	0	1	1	0	0	7	0	11
	その他の気分(感情)障害		0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
神経症性障害、ストレス関連障害(F40)			0	4	2	2	0	0	0	5	2	15
生理的障害(F50)			0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
人格、行動障害(F60)			0	2	0	0	0	0	1	1	0	4
知的障害(精神遅滞)(F70)			0	2	0	1	0	0	0	2	3	8
心理的発達障害 (F80)	学習障害		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	広汎性発達障害		0	3	0	0	1	0	0	1	1	6
	その他の発達障害		0	1	0	0	0	0	0	1	0	2
情緒障害 (F90)	多動性障害		0	0	1	0	0	0	0	0	1	2
	その他の情緒障害		0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
詳細不明の精神障害(F99)			0	0	0	0	2	0	0	0	1	3
その他の障害			0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
合 計			0	29	6	6	10	0	2	43	17	113

(2) 特定相談指導等事業

イ 依存症対策総合支援事業

内 訳		仙南	仙台			大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼	県合計	
			塩釜	岩沼	黒川							
個別支援	面接相談	回数	10	9	9	3	12	12	17	11	11	94
		相談者数(実)	23	12	11	3	18	12	13	23	24	139
		相談者数(延)	24	12	14	3	42	14	21	30	41	201
	訪問指導	回数	0	0	1	0	0	0	0	0	1	2
		相談者数(実)	0	0	1	0	0	0	0	0	2	3
		相談者数(延)	0	0	1	0	0	0	0	0	2	3
集団支援 (家族教室、交流会等)	回数	6	0	0	0	9	12	10	0	11	48	
	相談者数(実)	5	0	0	0	7	7	8	0	10	37	
	相談者数(延)	16	0	0	0	15	43	34	0	25	133	
普及・啓発活動 (研修会、講演会等)	回数	0	1	0	0	0	0	0	1	1	3	
	参加者数(延)	0	13	0	0	0	0	0	41	13	67	
会議関係	保健所主催 事例検討会	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		参加者数(延)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	他機関主催(病 状説明・支援方 針の検討)	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
		参加者数(延)	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6
	他機関主催 (ケア会議)	回数	1	0	0	0	0	0	0	0	1	2
		参加者数(延)	6	0	0	0	0	0	0	0	9	15
(別掲) 面接相談対象者の問題種別 (複数回答可)												
アルコール		10	12	8	1	17	12	11	20	15	106	
麻薬、覚醒剤、危険ドラッグ(疑いを含む)		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
ギャンブル		2	0	3	0	1	0	2	3	3	14	
その他(買い物, ゲーム, FX, 親子関係等)		1	0	0	2	0	0	1	0	0	4	
合 計		13	12	11	3	18	12	14	23	18	124	

ロ 精神障害者社会復帰相談指導等事業

内 訳		仙南	仙台			大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼	県合計
			塩釜	岩沼	黒川						
個別支援	面接相談	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		相談者数(実)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		相談者数(延)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	訪問指導	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		相談者数(実)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		相談者数(延)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
集団支援 (家族教室、交流会等)	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	相談者数(実)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	相談者数(延)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
普及・啓発活動 (研修会、講演会等)	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	参加者数(延)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
会議関係	保健所主催 事例検討会	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		参加者数(延)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	他機関主催 (患者家族会)	回数	0	0	0	0	0	0	2	0	0
		参加者数(延)	0	0	0	0	0	0	24	0	0

ハ 心の健康づくり啓発普及事業

内 訳		仙南	仙台			大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼	県合計	
			塩釜	岩沼	黒川							
集団支援 (家族教室、交流会等)	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	相談者数(実)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	相談者数(延)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
普及・啓発活動 (研修会、講演会等)	回数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	
	参加者数(延)	0	0	0	0	0	0	16	0	0	16	
会議関係	保健所主催 事例検討会	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		参加者数(延)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	保健所主催 (未遂者支援体制打 合せ)	回数	3	0	0	0	0	0	0	0	0	3
		参加者数(延)	29	0	0	0	0	0	0	0	0	29
	他機関主催 ()	回数	0	0	0	0	0	0	0	2	0	2
		参加者数(延)	0	0	0	0	0	0	0	17	0	17
	他機関主催 (理容所衛星講習)	回数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
		参加者数(延)	0	0	0	0	36	0	0	0	0	36

5 ひきこもり対策推進事業

内 訳			仙南	仙台			大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼	県合計
				塩釜	岩沼	黒川						
個別支援	面接相談	回数	13	24	9	0	11	12	10	6	6	91
		相談者数(実)	19	23	14	0	10	8	7	9	8	98
		相談者数(延)	26	50	16	0	33	34	13	20	12	204
	訪問指導	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		相談者数(実)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		相談者数(延)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
集団支援 (家族教室、交流会等)		回数	5	0	0	0	0	0	0	0	4	9
		相談者数(実)	5	0	0	0	0	0	0	0	5	10
		相談者数(延)	12	0	0	0	0	0	0	0	15	27
普及・啓発活動 (研修会、講演会等)		回数	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
		参加者数(延)	0	21	0	0	0	0	0	0	0	21
会議関係	保健所主催 事例検討会	回数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		参加者数(延)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	保健所主催 (事業打合せ)	回数	3	0	0	0	0	0	0	0	1	4
		参加者数(延)	7	0	0	0	0	0	0	0	3	10
	他機関主催 (事例検討会)	回数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		参加者数(延)	5	0	0	0	0	0	0	0	0	5
	他機関主催 (ひきこもり 就労支援会)	回数	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
		参加者数(延)	0	0	0	0	23	0	0	0	0	23
	他機関主催 (ひきこもり 就労支援会)	回数	0	0	0	0	2	0	0	0	0	2
		参加者数(延)	0	0	0	0	124	0	0	0	0	124
他機関主催 ()	回数	0	0	0	0	0	0	0	5	0	5	
	参加者数(延)	0	0	0	0	0	0	0	161	0	161	
他機関主催 (担当者会議)	回数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	参加者数(延)	68	0	0	0	0	0	0	0	0	68	
(別掲) 面接相談対象者の問題種別 (複数回答可)												
ひきこもり			9	38	8	0	10	4	7	6	4	86
不登校			1	2	2	0	2	1	0	2	0	10
いじめ			0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
性関係			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
家庭内暴力			0	5	0	0	0	0	0	0	0	5
非行			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
虐待			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
精神疾患(疑いを含む)			2	20	1	0	4	3	2	1	2	35
その他(発達障害, 発達障害疑い)			0	12	0	0	0	0	0	0	0	12
その他(知的に低い・境界知能)			0	5	0	0	0	0	0	0	0	5
その他(LGBT)			0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
その他(家族関係)			1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
その他(思春期における対人関係)			0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
その他(生きづらさ)			0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
合 計			13	83	15	0	17	8	9	9	6	160

6 その他の相談指導、関係機関連絡等業務（1～5以外）

内 訳		仙南	仙台			大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼	県合計	
			塩釜	岩沼	黒川							
個別支援	電話相談	相談者数（実）	62	109	21	11	42	20	45	45	81	436
		相談者数（延）	118	201	38	26	119	35	199	89	280	1105
	面接相談	相談者数（実）	21	28	20	12	23	7	17	12	60	200
		相談者数（延）	39	43	33	15	51	7	38	15	135	376
	訪問指導	相談者数（実）	26	38	9	12	12	8	18	18	33	174
		相談者数（延）	108	145	10	31	34	38	42	38	117	563
集団支援 （家族教室、交流会等）		回 数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		相談者数（実）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		相談者数（延）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会議関係	保健所主催 事例検討会	回 数	3	0	5	4	1	3	14	3	0	33
		参加者数（延）	21	0	48	15	6	9	96	32	0	227
	保健所主催 （精神保健関連情 報交換会）	回 数	0	0	0	0	0	5	0	0	0	5
		参加者数（延）	0	0	0	0	0	33	0	0	0	33
	保健所主催 （会議・事業打 合せ）	回 数	0	0	0	0	0	0	3	0	0	3
		参加者数（延）	0	0	0	0	0	0	21	0	0	21
	保健所主催 （ケア会議）	回 数	2	7	0	0	5	0	0	6	12	32
		参加者数（延）	23	46	0	0	41	0	0	46	99	255
	他機関主催 事例検討会	回 数	2	1	21	0	0	0	9	0	0	33
		参加者数（延）	17	9	167	0	0	0	55	0	0	248
	他機関主催 （会議・事業打 合せ）	回 数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
		参加者数（延）	0	0	0	0	0	0	14	0	0	14
	他機関主催 （ケア会議）	回 数	35	13	0	0	13	11	0	9	33	114
		参加者数（延）	343	96	0	0	120	149	0	72	272	1052
他機関主催 （ ）	回 数	0	0	0	6	0	0	0	2	0	8	
	参加者数（延）	0	0	0	36	0	0	0	45	0	81	
関係機関連絡		回 数	587	586	145	53	115	91	335	285	887	3084
（別掲）訪問指導対象者の相談経路												
本人及び家族			1	13	0	0	2	4	14	25	104	163
市町村			3	3	1	2	0	0	1	0	1	11
学校			0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
職場			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
医療機関			2	2	4	9	0	0	1	9	0	27
警察			0	17	3	1	2	7	2	2	3	37
その他（保護観察所、他県保健所、児童相談書等）			20	3	0	0	22	0	0	0	8	53
合 計			26	38	9	12	26	11	18	36	116	292
（別掲）訪問指導対象者への支援内容（複数回答可）												
状況観察			115	139	10	30	0	36	45	31	107	513
生活指導			28	19	6	11	0	6	4	15	34	123
医療指導			22	21	0	2	0	0	0	16	9	70
家族調整			22	4	0	2	0	1	4	10	18	61
情報提供			2	2	0	0	0	25	4	5	14	52
その他（不在、受診支援、安否確認等）			2	0	1	0	0	0	20	0	0	23
合 計			191	185	17	45	0	68	77	77	182	842

備考欄

精神保健福祉センター所報 第50号

発行日 令和5年2月
編集責任者 小原 聡子
発行所 宮城県精神保健福祉センター
〒989-6117
宮城県大崎市古川旭五丁目7番20号
TEL 0229-23-0021
FAX 0229-23-0388
E-mail seihos@pref.miyagi.lg.jp

※この所報は宮城県精神保健福祉センターホームページからダウンロードできます。
<<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/seihoent/>>